（別紙５）

整 理 番 号　　2024P-009
補 助 事 業 名　　自転車競技の普及促進及び競技力の向上に資する補助事業
補助事業者名　　一般社団法人MTBリーグ

１　補助事業の概要

（１）事業の目的

大会を開催することにより、マウンテンバイク参加者の友好と、継続したスポーツへの取り組みを通じ、選手育成や健康増進を図り、もって公益の推進に寄与する。

（２）実施内容

JOCジュニアオリンピックカップ／全国ユース選抜マウンテンバイク大会

マウンテンバイク競技の子どもたちからの学年、および年齢別全国大会を開催した。

全国から毎年参集する選手、保護者に大会を通じて、競技として競うほか、保護者向け、参加者向けの講習会も実施し、成果の発表する場とするのみではなく全体的なレベルアップや、友好の場として実施した。

競技は公式な規則（UCI（国際自転車競技連合）、JCF(公益財団法人日本自転車競技連盟）によるもので、公正さや安全面に配慮して行われました。安全面では事前の公認審判員によるコース検査や、夏季であることもあり、熱中症予防についても事前に考慮され大きな事故もなく開催されました。

大会初日のプログラムでは、保護者クラスのレース。ナショナルチームコーチやトップライダーをゲストインストラクターに迎えて技術的講習を、また保護者向けの講習会では熱中症予防などの内容を盛り込みました。

＊日本最高峰のユース大会の開催（競技面の技術、体力ともにトップクラス）
＊競技に関わり参加者向けの講習（優秀なコーチなどのインストラクション）
＊保護者向け講習では専門家からのアドバイスで安全面の向上に寄与
＊毎年競い合う全国からの仲間との交流を促進

スタート直後の様子

（別紙５）

保護者向け講習会

２　予想される事業実施効果

毎年の大会で新たなチャンピオンが誕生し、それぞれに活躍のストーリーが生まれますが、今大会をきっかけとして新たなタレント発掘、世界的な選手育成にも繋がる大会はマウンテンバイクだけではなく自転車競技全体の強化や普及の役目も担っており、多方面での成果が生まれると展望しています。

また、マウンテンバイクがアウトドアのスポーツという特徴もあり、自然環境への順応能力を高めるほか、環境への関心を呼び起こし、これも心身両面での育成、人格形成について寄与することになると期待しています。

開催地会場の白馬村スノーハープは冬季五輪の会場でもあり、スポーツレガシーとして活用することもでき、サマースポーツにも力を入れてきている村の方向性とも相まってより注目されることを期待しています。

表彰式

（別紙５）

３　補助事業に係わる成果物

（１）補助事業により作成したもの

チャンピオンジャージ

スタッフウエア

メダル

トロフィー

ゼッケン

スタート、フィニッシュバナー

表彰台バックボード

大会プログラム

リザルト

（２）（１）以外で当事業において作成したもの

参加賞（マグカップ）補助金対象外

４　事業内容についての問い合わせ先

団　体　名：　一般社団法人MTBリーグ
（イッパンシャダンホウジンエムティビーリーグ）
住　　所：　〒103-0005
東京都中央区日本橋久松町 13-6-501
代　表　者：　理事長　高橋 博（タカハシ　ヒロシ）
担 当 部 署：　事務員
担 当 者 名：　野村 滋（ノムラ シゲル）
電 話 番 号：　080-2264－2020（090-9349-6677）
F　A　X：
E－m a i l：　info@mtb-l.jp
U　R　L：　https://mtb-l.jp/